

2017 年度 有機農業の学校・教室等の生徒募集のご案内

2017年度の有機農業の学校・教室等の生徒募集が2月から始まります。有機農業の理論と具体的な栽培法について、毎月1回、講義と実習を通じて年間学ぶプログラムで、下記の8か所で開催されます。関心のある方は、お近くの学校・教室等にお問い合わせ下さい。講師はいずれも、保田茂氏（神大名誉教授）、西村いつき氏（兵庫県農政環境部農業改良課参事）、山下陽子氏（神大大学院農学研究科特命助教、一部で開講せず）です。

名称	開催地域	事務局・世話役	連絡先	開催予定日	年間10回の講座(午前:座学、午後:実習)
おおや有機農業の学校	養父市大屋町	大屋有機農業の学校・杉本	079-669-0120	4/8・5/6・6/3・7/1・8/5・9/2・10/7・11/4・12/2・1/6・2/3・3/3	
JAたじまやさしい有機農業教室	豊岡市	豊岡総合営農生活センター・岡田	0796-24-3641	4/10・5/8・6/5・7/3・8/7・9/4・10/10・11/6・12/4・1/9	
小代有機農業教室	香美町小代区	美しい村小代研究会・伍々	090-8572-7958	4/11・5/9・6/6・7/4・8/8・9/5・10/9・11/7・12/5	
神河有機農業教室	神河町	「神河」食と農を考える会・船田	090-5068-0255	4/7・5/2・6/2・6/30・8/4・9/1・10/6・10/31・12/1・1/12	
就農チャレンジ研修(有機農業)	加西市	兵庫県立農業大学校・教務課	0790-47-2445	4/13・5/11・6/8・7/13・8/10・9/15・10/12・11/16・12/15・1/18	
楽農生活センター有機農業塾	神戸市西区	トーホー楽農生活センター・学校課	078-965-2830	4/17・5/15・6/12・7/10・8/21・9/11・10/16・11/13・12/11・1/15	
神付有機農業教室	神戸市北区	神付市民農園管理組合・岩田	090-6608-2308	4/14・5/12・6/9・7/14・8/18・9/8・10/13・11/10・12/8・1/11	
たつの有機農業教室	たつの市	たつの自然農業クラブ・生駒	0791-72-3242	4/18・5/16・6/13・7/11・8/9・9/12・10/17・11/14・12/19・1/16	

御影マルシェに参加しました！

12月8日阪神御影駅前のクラッセで『有機農業の日』の関連イベントとして、『御影マルシェ』が開催され、有機JASを広めるために参加しました。神戸新聞の紙面・ウェブ版に掲載され、事務局長北垣内のコメントが紹介されました。⇒⇒

＜御影マルシェに参加しての感想＞

阪神御影という土地柄なのか、有機に関心のある消費生活者が多く、有機JASに関する質問やご意見であっという間に時間が過ぎていきました。神戸新聞に記事にして頂き、広報活動にも一役買えました。後日、主催者より、その会場、施設全体の当日の売上げが増え、大変喜ばれ、今後定期的にイベントを行おうと思っていると言われました。このようなイベントが各地で広がることが大切だなあ、とつくづく思います。



🕒 2016/12/9 05:30 神戸新聞NEXT

＜神戸新聞ウェブ版＞

■ 12月8日は有機農業の日 生産者が旬の野菜販売

🐦 ツイート

👍 おすすめ1

印刷🖨



県内のオーガニック食品が並んだ販売会＝御影クラッセ

🔍 拡大

農薬や化学肥料を使わずに生産した野菜や食品を販売する「御影マルシェ」が8日、神戸市東灘区御影中町3の御影クラッセであり、兵庫県内産を中心に、旬の野菜の大根やにんじん、小松菜などが並んだ。

今年から12月8日が、農薬などを使わないオーガニック食品を推進する「有機農業の日」に認定されたのに合わせ、健康食品の販売店などを展開する「ヘルスライフ」（京都市）が主催した。

県内を中心とする計17の農園などが出店し、神戸市内で収穫された野菜のほか、丹波市の米や淡路島の玉ネギなどを販売。生産者が店頭に立ち、味の特長や食べ方を伝えた。

NPO法人「兵庫県有機農業研究会HOAS」の女性（62）は「オーガニック食品を選ぶことで安全や環境への配慮もできる。多くの人によさをわかってほしい」と話した。（勝浦美香）

＜事務局の動き＞

- 2月 3日（金） 有機JASセミナー＆指定講習会（加：神戸会場）
14日（火） 有機JASセミナー＆指定講習会（農：神戸会場）
21日（火） 判定委員会
25日（土） 2016年度通常総会（兵庫県私学会館101号室）
※会員には別途ご案内します。
 - 3月 1日（水） 事務局員、検査員及び判定員研修会
10日（金） 有機JASセミナー＆指定講習会（農＆小：ハートピア京都）
6日（月） 有機JASセミナー＆指定講習会（農：長野県佐久平交流センター）※新規の方のみ
17日（金） 有機JASセミナー＆指定講習会（茶：ハートピア京都）
22日（火） 判定委員会
28日（火） 有機JASセミナー＆指定講習会（小・輪：神戸会場）
- *（農）有機農産物 （加）有機加工食品 （小・輪）小分け業者・輸入業者
*有機JASセミナー＆指定講習会の神戸会場は全て兵庫県中央労働センターです。

持続可能な有機農業の輪を広げ
つくる人・食べる人・つなげる人の有機的な関係を応援する
有機JAS登録認定機関
Hyogo Prefectural Organic Agriculture Society

特定非営利活動法人

兵庫県有機農業研究会 HOAS

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通 5-5-12

TEL: 078-367-8567

FAX: 078-367-8578

E-mail: hyoyuken@hyoyuken.org

http://www.hyoyuken.org/

2017年2月1日発行 第15号

HOAS 通信



『有機農業が目指してきたもの、目指すもの』

公平性委員会委員（神戸大学名誉教授）
保田 茂

日本の有機農業運動は1971年10月、日本有機農業研究会が東京に誕生した時に始まる。背景には水俣病やPCB中毒事件のような深刻な食品公害事件が騒がれていた最中、母乳中から農薬が検出されるというショッキングな事実が明らかになったことにある。しかも、残留濃度の高い母親は一日も早く離乳した方がいいとの小児科医のコメントも不安をさらに大きくした。1970年1月下旬のことである。この事実を真摯にとらえ、研究会立ち上げに尽力されたのは当時、協同組合経営研究所理事長（元全国農協中央会常務理事）の一楽照雄氏であった。彼は母乳を汚すような食べ物は本物の食べ物ではないとの信念から、奈良県の医師・梁瀬亮氏、土壌学者の横井利直氏、植物学者の宮脇昭氏、自然農法で有名な福岡正信氏など錚々たる方々に呼び掛け、研究会を立ち上げられたのである。以来、毎月1回研究会活動が開始され、世論作りが始まった。この時、研究会が目指してきた目標は、言うまでもなく母乳を汚さない安全良質な食べ物を作ることにあつた。そのためにはいい土を作り、化学肥料や農薬を使わなくても健康に育つ農産物を世に供給することを追求してきたのである。以来、有機農業に取り組む生産者は徐々に増え、支援する消費者も多くなった。とはいえ、母乳を汚さない食べ物が世に満ち溢れているわけではない。以前になかった新しい病に苦しむ子どもたちは決して少なくない。ネオニコチノイド系農薬のような残留性農薬が使い続けられ、ミツバチまでもが減少しつつある現状を見るにつけ、相変わらず母乳は汚染され続けていると考えても無理はない。有機農業運動が始まって約半世紀、いまなお、有機農業が目指すべき目標は、依然として母乳を汚さない安全良質な食べ物づくりにあるというべきであろう。すでに、その有機農業技術は確立されつつある。次世代のしあわせのため、ともにさらなる努力を続けたい。

ホアス通信：目次

- 変更届の留意点 P2
- 有機JAS指定講習会「茶」ご案内 P3
- オーガニック交流会レポート P4～5

HOAS（ホアス）とは Hyogo Prefecture Organic Agriculture Society の略です。



在来種「雲仙紫大根」と「まちこねぎ」